

ちばSSKネットワーク

しない、させない、孤立化!

～ INDEX ～

- 1 トピックス
- 2 協定締結企業の取組事例【損保ジャパン日本興亜株式会社 千葉本部】
- 3 高齢者孤立化防止県民シンポジウムを開催しました
- 4 知っていますか？「若年性認知症」
- 5 「ちばSSKプロジェクト」普及啓発に御協力をお願いします

◎トピックス

◆平成29年度高齢者虐待対応状況 ※〔 〕内は平成28年度

3月26日に厚生労働省が、平成29年度の高齢者虐待の対応状況に関する全国調査の結果を公表しましたので、千葉県内の調査結果についてお知らせします。

県内54市町村で受け付けた養護者による（家庭における）高齢者虐待に関する相談・通報件数は1,609件〔1,456件〕で、市町村が虐待を受けた又は受けたと思われたと判断した人数は837人〔833人〕でした。

また、被虐待高齢者の74.9%が女性であり、全体の51.3%が何らかの認知症の症状を有していました。

相談・通報件数はここ数年増加の傾向にありますが、これは、高齢者虐待に対する住民・関係者の関心の高まりに加え、県警において人身安全関連事案として高齢者虐待に力を入れて取り組んでいることも影響していると考えられます。早期発見の取組が進んでいる一方、まだ表面化していないケースも想定されるため、一層の普及啓発・体制整備が必要です。

高齢者が住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らしていけるよう、地域での見守り・声かけや早期発見にご協力いただき、「虐待かも？」と思ったらどなたでもお近くの市町村の高齢者相談窓口又は地域包括支援センターへご連絡ください。

虐待の種別

- ・身体的虐待 68.5% ・心理的虐待 44.3%
- ・介護等の放棄 17.8% ・経済的虐待 16.8% ・性的虐待 0.6%

虐待者の続柄

- ・息子 40.5% ・夫 23.8% ・娘 17.7%

◆日本生命保険相互会社千葉支社と新たに協定を締結しました

平成30年7月2日、千葉県と日本生命保険相互会社千葉支社は『ちばSSKプロジェクト』に関する協定を締結いたしました。これにより、協定締結企業は11社となりました。

現在、同支社は日々の訪問活動を活かした高齢者の見守りをはじめ、チラシの作成配布や事業所でのステッカー掲示といったSSKプロジェクト普及啓発活動、認知症サポーター養成講座の受講等を通じた認知症対策などに取組まれております。

また、同支社は県内11市を管轄しており、将来的には千葉支社を中心とした県内市町村を管轄する全ての支社において活動に取り組むことを目標としています。



(協定締結式の様子) 左から、日本生命石原公務部長、小屋松支社長、県横山健康福祉部長

日本生命保険相互会社千葉支社 小屋松徹也支社長よりメッセージ

当社はFace-to-Faceでお客様へサービスをご提供することを大切にしており、多くのお客様とお会いすることで、SSKプロジェクトに貢献できることが多分にあると思います。協定を締結させていただいております。

当社は千葉県内に千葉支社に加え、船橋支社・成田支社・柏常総支社合わせて4支社、約70の営業拠点、約2200名の営業職員が地域のお客様に日々お世話になっております。

この繋がりを活かしながら、高齢者等が地域で安心した生活を送ることができるよう、日々の活動の中で地域を見守り、SSKプロジェクトの認知度向上にも努めてまいります。また、当社職員についても認知症サポーター養成講座への受講者数を徐々に増加させることで、認知症に対する理解度を深めてまいります。

引き続きSSKプロジェクト締結会社として、これらの取組みを通して、お客様に寄り添ったサービスを提供してまいります。

協定締結企業・団体（締結日順）

- | | |
|------------------------|---------------------------|
| 1. 株式会社セブン-イレブン・ジャパン | 2. あいおいニッセイ同和損害保険株式会社千葉本部 |
| 3. 日本郵便株式会社関東支社 | 4. 千葉県生活協同組合連合会 |
| 5. 第一生命保険株式会社 | 6. 河野プロパンガス有限会社 |
| 7. イオンリテール株式会社南関東カンパニー | 8. 損害保険ジャパン日本興亜株式会社千葉本部 |
| 9. 株式会社シニアライフクリエイト | 10. 大和ライフネクスト株式会社 |
| 11. 日本生命保険相互会社千葉支社 | |

◆ネットワーク会員の呼びかけにより協力店の集団登録が実現しました

千葉県高齢者を地域で支えるネットワーク会議の会員であります（一社）千葉県薬剤師会及び千葉県新聞販売組合のご尽力により、それぞれに加盟する薬局270店舗及び新聞販売店341店舗を協力店として登録致しました。

平成31年3月1日現在、薬局や新聞販売店を含め計622事業所が協力店として活動して下さっており、店頭でのお薬の受け渡しや新聞配達時の見守り活動をはじめ、協力店ステッカーの店頭掲示や認知症サポーター養成講座の受講、高齢者の雇用などそれぞれの店舗の強みを活かした活動に取り組んで下さっています。

県としても、今回の集団登録を励みに、今後もより多くの事業所の方に御参加いただけるよう協力店登録の呼びかけを行ってまいります。

（一社）千葉県薬剤師会 杉浦邦夫会長よりメッセージ

このたび、千葉県の推進するちばSSKプロジェクト協力店登録制度について、ネットワーク会員として何かできることはないかと考え、当会を通じて加盟する薬局に登録を呼びかけ、全体の2割ほどですが、賛同を得られた薬局を推薦する形で集団登録の協力を行いました。

協力店の増加によりちばSSKプロジェクトが認知され、より多くの企業、県民が孤立化防止に向けた意識をもってくれるようになればと思います。

また、当会においてもネットワーク会員として地域の皆様が安心して暮らせるようできることはないか、行動してまいりたいと考えております。

千葉県新聞販売組合 郡司圭一郎組合長よりメッセージ

千葉県新聞販売組合は、「ちばSSKプロジェクト」協力店登録制度に参加させていただくことになりました。

高齢化が進む現在の日本社会の中では、この問題は真に取り組まなければいけない問題で、今や若い人が取り組むだけでなく、高齢者自身に取り組まなければいけない社会問題となっています。

新聞組合の中には、高齢者も多くいますが、今までもそれぞれの地域での活動に参加してきました。千葉市では、孤独死防止通報制度連絡会議に参加しています。

地域の住民の方々とのかかわりの中で仕事をしている私達は、この全県的な取り組みをはじめるとあたり、更に認識を高めて、社会のお役に立ちたいと考えています。

損害保険ジャパン日本興亜株式会社 千葉本部



損保ジャパン日本興亜は、安心・安全・健康に資する最高品質のサービスをご提供し、社会に貢献することを、経営理念としております。

千葉本部でも、「地域への貢献」、「県民の皆さまの安心・安全な生活」のため、「ちばSSKプロジェクト」に参加し、高齢者の見守り活動のほか下記の取組みを行っております。

1. 「ちばSSKプロジェクト」の啓発活動

「ちばSSKプロジェクト」の周知・啓発活動として、弊社提供ラジオ番組で啓発CMを放送しております。

季節にあわせ、CMの内容も変更しておりますので、是非お聞きください。

そのほか、啓発ポスターの店頭掲示、チラシ配布などで、啓発をはかっております。

ラジオ収録の様子



bayfm 78.0MHz
 Sompo Japan Nipponkoa presents
 『MORNING CRUISIN'』
 毎週土曜日 9:00~9:52
 DJ：田中美里さん

2. シニアドライバー交通安全講習会の開催

日常でお車を運転される高齢者の方にご参加いただき、「視界の狭まり」、「ブレーキ速度の遅れ」、「注意力の衰え」など、自らの認知機能・運転適性などを振り返りました。

その後、シミュレーターを活用し、危険予測訓練を行い、「事故を起こさない運転への気付き」の場を提供し、大変好評のうちに終わることができました。



高齢者孤立化防止県民シンポジウムを開催しました

平成24年度より毎年実施しております「高齢者孤立化防止県民シンポジウム」について、今年も、平成31年3月10日（日）にホテルポートプラザちばにて開催しました。136名が参加され、盛況のうちに終わることができました。

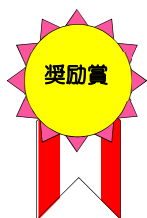
1 高齢者地域支え合い活動団体表彰・事例報告

地域で支え合い活動を行っている3団体が、受賞され、表彰団体からそれぞれ事例報告をしていただきました。



九丁目きすなの会（我孫子市）

「日常的に周りからそれとなく」をモットーに「見守りマップ」を活用した見守り活動、地域の困りごとについての相談・家事援助、集会所を利用した交流会活動を実施しています。特に近年は市の地域包括支センターとも連携しながら福祉関連の情報提供に力を入れています。



総元地区地域ぐるみ福祉協議会（大多喜町）

月一回地域の対象高齢者宅に手作りのお弁当を手渡しで配る見守り活動を一度も休むことなく継続しています。本活動がメンバー同士が絆を深める交流の場としての役割も果たしており、メンバー自身の活力にもなっています。



やまゆり会（印西市）

市が実施する認知症予防事業への参加を契機に自らの健康増進のための活動を続けたいとOBが立ち上げました。楽しく集えることをモットーに、認知症予防のための音読、計算、すうじ盤の学習や、歌や体操などを組み合わせた活動を毎月2回開催しています。



2 講演「自助と互助～落語と忠敬先生に学ぶ孤立化防止～」



郷土史家、作家としての顔もお持ちの噺家桂右女助氏から、郷土の偉人伊能忠敬の人生や落語、自身の経験なども交えながら、孤立化防止についてお話しいただきました。「なんでもいいからやってみること、固定観念にとらわれず知的的好奇心をもつことが大切」と桂氏。笑いながらも孤立化防止について考えることができました。

♪参加者の声♪

- ・今後自分自身の生活面をどのように過ごしたらよいか考えさせられた。
- ・孤立化防止というテーマをこのような形で書くことができてよかった。
- ・自分で考えるきっかけ（ヒント）を沢山いただいた。
- ・笑いの中に学びが多かった。
- ・各地域の良い取り組みの紹介や発表は分野を超えて良いこと。参考や刺激となる。

知っていますか？「若年性認知症」

高齢者の病気と考えられがちな認知症ですが、年齢が若くても発症することがあり、65才未満で認知症を発症した場合「若年性認知症」と言います。

働き盛りの世代の発症は、本人だけでなく家族の生活にも影響が大きいと考えられますが、早期に見つければ、配置転換などによる雇用の継続など、周囲の病気への理解によって、その人らしい生活を続けることも可能です。



若年性認知症支援コーディネーターに相談できます

若年性認知症支援コーディネーターは、若年性認知症の人に関わるさまざまな支援を行っています。若年性認知症のご本人やご家族だけではなく、勤務先や市町村、地域包括支援センター等からの相談に応じます。

以下の専用相談窓口を是非ご利用ください。

「千葉県若年性認知症専用相談窓口」

- ◆相談日時：電話及び面接相談 月・水・金曜日（面接相談は要予約）
9時～15時（祝日・年末年始を除く）
- ◆電話：043-226-2601
- ◆場所：千葉大学医学部附属病院



こちらもご利用ください

お気軽にコールセンターに御相談ください

ブッシュ回線の固定電話からは、局番なしの

#7100

※平成26年4月1日から#ダイヤル利用開始

ダイヤル回線、光電話、IP電話、
携帯電話、県外からおかけの場合

☎043(238)7731

相談日時

月・火・木・土曜日 午前10時～午後4時



ちば認知症相談コールセンター

誰もが気軽に相談できる認知症の電話相談窓口です。介護経験者や専門職等が相談に応じています。もしかして認知症？、話を誰かに聞いてほしい、使える制度や情報を教えてほしい・・・
そんなときは御相談ください。



「ちばSSKプロジェクト」普及啓発に御協力をお願いします

○チラシデータを公開しております。

県では普及啓発用に右記チラシデータをホームページにて公開しております。是非、このチラシを印刷し、本プロジェクトの周知、啓発に御活用ください。※下記HPからダウンロード可能



○ロゴを使用しチラシ等を作成することができます。

御希望の場合はシンボルマーク

使用申込書を当課までお送り

ください。

※下記HPからダウンロード可能



「ちばSSKプロジェクト」ロゴマーク

○孤立化防止DVDを作成しております。

千葉県ホームページ内「インターネット放送局」で視聴できます。研修や地域の集まりなどで使用されたい場合などぜひ御活用ください。

♪内容♪ (約20分)

1.歌とダンス

「SSK プロジェクト」のテーマソングと踊りです。

2.スペシャルドラマ「さよなら孤立化」

あらすじ：妻に先立たれ、親族や友人との関わりも趣味もない高齢男性が、自宅で倒れているところを隣家の兄弟に発見され、事なきを得ます。それをきっかけとして親族や地域の人々等との絆を取り戻し、孤立化から脱却します。

3.孤立化診断チェック・しないさせない活動例

《孤立化診断チェック》

項目は5つ、そのうち一つでも当てはまる場合は、「既に孤立化している」もしくは「将来、孤立化していく可能性がある」…かもしれません。要チェックです。

《しないさせない活動例》

今日からでも実行できることを、イラストとナレーションで解説します。

また、県内自治会の取組事例を、インタビューでご紹介します。



HP 「ちばSSKプロジェクト」について

<http://www.pref.chiba.lg.jp/koufuku/shien/ssk.html>

ガイドラインに基づく協定締結状況について

<http://www.pref.chiba.lg.jp/koufuku/shien/shougyoushatou/guideline.html>

この会報に関する問い合わせ先

千葉県健康福祉部高齢者福祉課生きがい活動推進班

電話 043-223-2328

千葉県高齢者を地域で支えるネットワーク会議 構成機関・団体等一覧

(H30.3時点 52団体)

イオンリテール株式会社南関東カンパニー	千葉県商店街振興組合連合会
(一社)千葉県LPガス協会	千葉県商店街連合会
(一社)千葉県経営者協会	千葉県人権擁護委員連合会
(一社)千葉県経済協議会	千葉県新聞販売組合
(一社)千葉県高齢者福祉施設協会	千葉県地域包括・在宅介護支援センター協会
(一社)千葉県歯科医師会	千葉県中小企業家同友会
(一社)千葉県社会福祉士会	千葉県中小企業団体中央会
(一社)千葉県商工会議所連合会	千葉県町村会
(一社)千葉県タクシー協会	千葉県デイサービスセンター協会
(一社)千葉県バス協会	千葉県弁護士会
(一社)千葉県ホームヘルパー協議会	(一社)千葉県訪問看護ステーション協会
(一社)千葉県薬剤師会	千葉市町内自治会連絡協議会
(一社)日本フランチャイズチェーン協会	千葉司法書士会
(一社)日本民営鉄道協会(関東鉄道協会)	千葉地方法務局
(公財)千葉県民生委員児童委員協議会	中核地域生活支援センター連絡協議会
(公財)千葉県老人クラブ連合会	東京電力パワーグリッド株式会社千葉総支社
(公社)千葉県医師会	(特非)千葉県介護支援専門員協議会
(公社)千葉県看護協会	(特非)ちば地域密着ケア協議会
(公社)日本水道協会千葉県支部	日本司法支援センター千葉地方事務所
(公社)認知症の人と家族の会千葉県支部	(法テラス千葉)
(社福)千葉県社会福祉協議会	房総ガス協議会
千葉県生活協同組合連合会	千葉中央郵便局
千葉家庭裁判所	千葉県
千葉県経済同友会	千葉県教育庁
千葉県在宅サービス事業者協議会	千葉県警察本部
千葉県市長会	
千葉県生涯大学校卒業生学習会	
千葉県商工会連合会	